

Rp	形態	ルート	薬剤名	投与量	時刻・コメント	1	2	3	4	5	6	7	8	9	...	14
1	点滴	側管	メイロン	250mL	リツキシマブ終了 後に開始 10mL/hr	↓										
2	ワンショット	側管	ダイアモックス 5%ブドウ糖液	250mg 20mL	22時	↓										
3	点滴	側管	ロイコボリン 5%ブドウ糖液	21mg 50mL	15分かけて 4時				↓	↓						
4	ワンショット	側管	ダイアモックス 5%ブドウ糖液	250mg 20mL	9時		↓	↓	↓	↓						
5	点滴	側管	パロノセトロンバッグ デキサート	0.75mg 9.9mg	30分かけて	↓										
6	点滴	側管	メソトレキセート 5%ブドウ糖液	3500mg/m ² 500mL	2時間かけて 10時	↓										
7	点滴	側管	オンコビン 5%ブドウ糖液	1.4mg/m ² 50mL	30分かけて	↓										
8	点滴	側管	ロイコボリン 5%ブドウ糖液	21mg 50mL	15分かけて 10時			↓	↓	↓						
9	点滴	側管	ロイコボリン 5%ブドウ糖液	21mg 50mL	15分かけて 16時			↓	↓							
10	点滴	側管	メイロン	250mL	10mL/hr		↓	↓	↓							
11	ワンショット	側管	ダイアモックス 5%ブドウ糖液	250mg 20mL	22時		↓	↓	↓							
12	点滴	側管	ロイコボリン 5%ブドウ糖液	21mg 50mL	15分かけて 22時			↓	↓							
	内服		塩酸プロカルバジン	100mg/m ²	分2～分3 奇数サイクルのみ		↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓			

1クール=14日間

～MEMO～

- ・催吐リスク90%以上
- ・day1に血内-5 リツキシマブを併用し、R-MPVとする。
- ・通常、5サイクル行う
- 〈メソトレキセート〉
- ・メソトレキセートの排泄を促すため、メイロンとダイアモックスをメソトレキセート投与前日からロイコボリン救援投与終了まで投与する。
- ・ロイコボリンはメソトレキセート血中濃度0.1 μmol/L未満となるまで継続する。
- ・メソトレキセート投与開始後48時間、72時間の血中濃度測定を行い、48時間値<1 μmol/L、72時間値<0.1 μmol/Lを確認する。
- 〈オンコビン〉
- ・オンコビンは最大投与量2mg
- 〈塩酸プロカルバジン〉
- ・塩酸プロカルバジンは奇数サイクルのみday2-8の7日間服用する。